

**第14回 維持管理セミナー（セミナーのみ参加者用）**  
**—社会インフラの現状とDXの動向を踏まえた今後の維持管理・更新のあり方—**

- 行事コード：542302（略称：維持管理セミナー）
- 日時：2024年2月15日（木）14:00～17:00（13:00開場）
- 概要：

土木学会地下空間研究委員会維持管理小委員会では、「地下構造物の維持管理」に関して早くから問題意識を持ち、1996年度から今まで様々な取り組みを行ってきました。そして、それらの研究成果を、広く維持管理実務の一助となることを願って、書籍（地下空間ライブラリー）の出版、地方都市におけるセミナー開催（11都市：延べ13回開催）等により、外部に発信する活動を積極的に行ってきました。

今回、その活動の一環として、主に「社会インフラの維持管理」に携わる土木技術者を対象に、セミナーを開催いたします。今回のセミナーでは、社会インフラとして主に「道路トンネル」を取り上げ、それらの維持管理に関する最新トピックスとして、「道路トンネル維持管理の現状」および「トンネル点検補修技術に係る最新の技術開発」について話題提供を行います。また、地方都市の社会インフラの維持管理事例として、「阪神高速における維持管理の現状と課題」について話題提供を行います。そして、それらの話題提供を踏まえパネルディスカッションを行い、「社会インフラにおける今後の維持管理・更新」について議論いたします。

会員・非会員を問わず、社会インフラ（特に道路トンネル）の調査・設計・施工および維持管理実務に携わる方々のご参加をお待ちしております。なお、本セミナーは、土木学会継続教育（CPD）プログラム（2.9単位）です。

- 主催：公益社団法人 土木学会 地下空間研究委員会（担当：維持管理小委員会）
- 後援：関西大学 社会安全学部
- 会場：関西大学 梅田キャンパス KNDAI Me RISE（大阪府大阪市北区鶴野町1番5号）
- プログラムおよび講師：

14:00～14:10：開会挨拶および委員会活動の紹介

木村定雄（維持管理小委員会 委員長：金沢工業大学）

14:10～14:50：土木学会インフラ健康診断書の概要 —道路トンネル定期点検結果の分析及び関西エリアにおける道路トンネル維持管理の現状—

林久資（維持管理小委員会 幹事長：西日本工業大学）

14:50～15:30：トンネル点検補修に係る新技術開発と実装化に向けた課題 —モニタリングと可視化—

芥川真一（神戸大学）

15:30～16:10：都市高速道路の維持管理とアセットマネジメントの効率化・高度化 —デジタルアセットマネジメントの将来像—

坂井康人（維持管理小委員会 副委員長：阪神高速道路）

16:10～17:00：パネルディスカッション

「テーマ：社会インフラの現状とDXの動向を踏まえた今後の維持管理・更新のあり方」

○パネリスト（五十音順）：芥川真一、木村定雄、林久資 ○コーディネーター：坂井康人

\*講演タイトル・講演者につきましては、変更となる場合がございます。予めご了承ください。

- 参加費：無料
- 土木学会継続教育（CPD）：2.9単位  
\*土木学会で証明する単位が各団体のルールにより認められない場合があります。予めご了承ください。
- 申込方法：  
土木学会 HP（<https://www.jsce.or.jp/events>）「本部主催の行事申込」にてお申込みください。  
\*こちらは、「セミナーのみ参加専用」の行事込となります。午前中（9:20～12:20）開催の現場見学会も併せて参加をご希望の方は、必ず「現場見学会+セミナー参加者専用」の行事申込にて申し込みお願いいたします。
- 定員：35名（先着順）とさせていただきます。
- 申込締切：2024年2月9日（金）
- 問合せ先：  
公益社団法人土木学会研究事業課（TEL 03-3355-3559）担当：担当：小澤一輝（[k-ozawa@jsce.or.jp](mailto:k-ozawa@jsce.or.jp)）
- 詳細：地下空間研究委員会ホームページ（<http://www.jsce-ousr.org/>）